

各位

株式会社 東和銀行

「2026年3月期決算について」の一部訂正について

当行が2026年5月12日に公表いたしました「2026年3月期決算について」につきまして、記載内容に誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1.訂正の理由

「親会社株主に帰属する当期純利益」の記載に一部誤りがあったため、訂正するものです。

2.訂正の内容

【訂正前】

	2026年3月期	2025年3月期	前年同期比
親会社株主に帰属する当期純利益	△24,478	4,517	△28,995

【訂正後】

	2026年3月期	2025年3月期	前年同期比
親会社株主に帰属する当期純利益	△24,499	4,520	△29,020

各位

株式会社東和銀行

2026年3月期決算について

【単体決算概要】

(単位：百万円)

	2026年3月期	2025年3月期	前年同期比
コア業務純益	8,846	5,844	3,002
経常利益	△29,892	6,373	△36,265
当期純利益	△24,533	4,502	△29,035

預貸金につきましては、預金は前年同期比154億円増加の2兆1,718億円となり、貸出金は同397億円増加の1兆6,490億円となりました。

損益状況につきましては、貸出金の増加や利回り等の改善により、資金利益が大幅に増加したことなどから、本業の収益力を示すコア業務純益は同30億2百万円増の88億46百万円となり、順調に推移いたしました。

一方で、経常利益および当期純利益につきましては、2026年3月13日に公表いたしました「2026年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、将来の金利リスクの低減と収益力向上を目的とした運用サイドのポートフォリオの見直しに伴い、国債等債券売却損を計上したことなどから赤字となりました。

今後につきましては、有価証券売却による資金を、地域のお客さまへの事業性融資等に積極的に活用するなど、収益力の向上につなげてまいります。

自己資本比率は、単体が、前年同期比3.03ポイント減少の6.68%、連結が、同3.03ポイント減少の6.72%となりました。

金融再生法開示債権比率は、前年同期比0.14ポイント低下し、2.38%となりました。

【連結決算概要】

(単位：百万円)

	2026年3月期	2025年3月期	前年同期比
経常利益	△29,837	6,389	△36,226
親会社株主に帰属する 当期純利益	△24,499	4,520	△29,020

以上